

令和4年度生野区区政会議(第2回全体会)  
 いただいた主なご意見等(要約)と区の考え方、対応

開催日:令和4年12月2日(火)

場所:生野区役所6階 大会議室

ご提言(要約)	区の考え方、対応(要約)
<p>地域の花火大会を開催した際、告知をしていなかったにもかかわらず、かなりの人数が来られた。町会に入っていない方も多くいたようで、人と人とのつながりが一番大事で、こういうところから地域へのつながり・関りが増えればと思う。また、ロコミは大事なので、みんなでしっかり発信していくことが必要だと思った。</p>	<p>それぞれの特性に応じて地域行事等の周知活動・広報を各地域に行っていたいておりますが、区役所としても人と人とのつながり、地域へのつながりを促す意味でより積極的な広報に努めていただけるよう機会を見つけて伝えてまいります。</p>
<p>生野区に60カ国の外国人の方がいるということで、地域で困りごとを聞いたり対話をしていく場づくりが必要だと思う。</p>	<p>外国人住民も含めたすべての住民がそれぞれの地域特性に応じたコミュニティに参画・交流されることで、互いに理解し、尊重しあえる関係が醸成されていくものと考えられることから、そのような場づくりを支援してまいります。</p>
<p>外国人の方もやはり交流したい人たちはたくさんいるので、話をしていけば心を開いてくれるので、どれだけ民間でできるのか、が多文化共生の糸口だと思う。</p>	
<p>色々な状況の中で、学校の先生たちはしんどい状態にあるのではないかという気がしている。そういう学校の先生たちのしんどさを聞ける場があれば、生野区に赴任したい、生野区のこどもたちと一緒に成長したいと思うような先生方になっていただく、そんなことを何か実現していただけたらいいなと思う。</p>	<p>—</p>
<p>生野支援学校で、送迎などで大型バスを12台ほど使用されていて、そのバスが大阪わかば高校の東側の川がある道を通っている。その道が真っすぐ走れる道ではなく、交通量も多いため、将来的に事故が起こる可能性があるのではと思う。できれば道幅を拡張するなど、何か対策はとれないか。</p>	<p>ご意見については、道路を所管している建設局と共有させていただきます。</p>
<p>地域のイベントを行う際に集客が多くてもボランティアの数が少なくなっており、何かあった際の対応もあるので、若い人の担い手が出てきてくれるのかが心配である。</p>	<p>—</p>

ご提言(要約)	区の考え方、対応(要約)
<p>区内で活動を頑張っている団体がたくさんあるので、区役所からも活動内容の発信をしてもらえると頑張っている方の励みにもなり、困っている方に役にも立つと思うので検討いただきたい。</p>	<p>「広報いくの」では、特集記事を毎月掲載しております。そこでは、特集テーマに応じた活動をされている団体の紹介を都度させていただいており、昨年は、民生委員児童委員や青少年指導員、青少年福祉委員の皆さんの活動を紹介させていただきました。</p> <p>また、こども食堂などの活動については、区社会福祉協議会で活動を把握し、マップを作成するなどしており、子育て支援室で配架するなど、必要な方に情報が届くようにしております。</p> <p>さらに、生野区持続可能なまちづくり活動支援事業に認定された団体等は、広報紙などでの活動内容の紹介やチラシ等の配架に協力することができます。</p> <p>「広報いくの」をはじめとする様々なツールを活用し、区民の皆様役に役立つ情報や取組の情報発信を引き続き行ってまいります。</p>
<p>オンデマンドバスに乗る方が増えてきて、交通の不便さが解消されてきているが、今後、大阪メトログループが管理されているところに、生野区役所がどこまで関わっていけるのか意見を聞きたい。</p>	<p>オンデマンドバスの導入が、区内の交通不便地域の解消などにつながると期待しており、区役所としても認知度向上に向けた広報や地域等との連携などに取り組んでいきたいと考えています。</p>
<p>学校の統廃合があり、こどもの通学路の安全がまだまだ確保されておらず、ボランティアの見守り隊は交通規制ができない。いつ頃整備されるのか提示をして欲しい。</p>	<p>学校再編に伴う通学路の安全対策につきましては、地域や保護者の方からなる学校適正配置検討会議において意見を頂戴し、開校までにできる限りの対策を行ってまいりました。</p> <p>また、開校後に意見をいただいた箇所につきましても、できる限り対応を行っているところです。</p>
<p>クロッシングフェスはビジョンにもある公民地域連携を実現しているかたちになっているので、今後も継続して欲しいと思う。継続していくに当たり、ボランティアの方々が成り立っているのが、規模が大きくなるとボランティアの方の負担も増えるので、何か仕組みを作っていければいいかなと思う。</p> <p>それに合わせて、情報の発信は既存のSNSをうまく活用していけると良いのではないかなと思う。</p>	<p>ご意見をいただいたクロッシングフェスは学校跡地活用事業者が主催・運営する事業となりますが、区役所としてもイベントに協力する立場から、より良いイベントになるよう情報発信も含めて支援してまいります。</p>
<p>まちづくりの基本理念と将来像の土台、基礎となる安全・安心分野で、やはり防災や防犯の再確認が必要かと思うので、コロナが収束したら、地域ごとでもいいので防災訓練の実施が必要かと考えます。</p>	<p>今年度についてもコロナの状況をみながら複数地域で防災訓練を実施されているところですが、来る令和5年11月12日に生野区内全域での一斉防災訓練を予定しています。</p>
<p>法令での自転車の厳罰化が報道されている機会を利用して、出張講座を復活してもらいたい。もし、警察だけでは難しいのであれば、区役所と連携して、何らかの形でこどもだけでなく、PTAや保護者等にも周知徹底ができるような講座をやっていただければと思う。</p>	<p>学校園等での交通安全に係る出前講座につきましては、ご相談を頂戴しましたら生野警察署や防犯協会と調整のうえ、実施させていただくことも可能と考えております。</p>

ご提言(要約)	区の考え方、対応(要約)
<p>先の台風接近の際に小学校は避難所とならずに区役所に避難してくださいとの貼り紙がされていた。災害弱者・高齢者などは災害の自主避難の際、地域の避難所から区役所への移動手段として、オンデマンドバスを利用してはどうかと思う。</p>	<p>交通不便な環境などにおいてオンデマンドバスは非常に有用なものと考えられます。災害の自主避難時以外にも様々な場面でオンデマンドバスを移動手段のひとつとしてご利用いただきたい。</p>
<p>まちづくりは家づくりの例から、基礎部分をどう強化するのか、2階、3階部分をどう充実させていくのかというあたりについて、今後の戦略、あるいは重点策を別の機会があればお聞きしたい。</p>	<p>まちづくりの具体的な取組については、毎年度区の運営方針を定めて、区政会議の場でも委員の皆様にお示しし、ご意見をいただくようにしております。</p>
<p>ビジョンにたどり着くためのロードマップを専門家や民間事業者に任せるのではなく、住民自治の観点から、市民参加のプロセスを設計していくことが重要ではないかと思う。そのあたりの参加のデザインを考えていただけたらと思う。そういうプロセスの参加の中を通じて、市民性のようなものは涵養されていくと思う。</p>	<p>公民地域連携の考え方のもと、若年層も含めた多世代の住民の方々と協働し、ご意見をお聞きしながら、区のめざすまちづくりを進めてまいります。</p>
<p>区政参加や区政における対話の場に子どもや若者の参加を推し進めることで、まちの継承が今からでも進めて行くことができるのではないかと思う。</p>	
<p>地域的に50年以上経っている家がたくさんあり老朽化が進んでいるので、空き家をリノベーションする前に、一度家自体の調査をしてもらえると良いと思う。</p>	<p>本市には、空家利活用改修補助制度があり、耐震性を条件として改修補助が受けられます。また、耐震診断や耐震設計、耐震改修工事の補助だけでなく、国が定めた基準に沿って既存住宅状況調査技術者が実施する建物の基礎、外壁などの調査も補助対象となるので、同制度を活用いただくよう周知してまいります。</p>
<p>生野区がものづくりのまちだと知らない人も多いので、すごさを知ってもらうため、百貨店の物産展で技術の披露の場を作ったり、いろいろな催事で発信していくと、生野区の魅力に気付いてもらえるのではないかと思う。</p>	<p>ポテンシャルの高い技術力を持つ区内のものづくり企業の認知向上のため、生野まつりでのものづくり企業ブース出展などに引き続き取り組むとともに、時勢に即した新しいアイデアを持つ国内外のベンチャー企業をつなげるなどに取り組み、町工場のグローバル化や新製品の開発・受注による地域経済の活性化を図ります。</p>
<p>災害の際にどのような対応をすればよいのか広報紙にのせてもらえればどうかと思う。</p>	<p>令和4年度は6月号(やさしい日本語で伝える防災)と8月号(台風に備える)の2回、特集記事を掲載しております。大雨台風のシーズンなど毎年1回以上防災の特集記事を掲載できるよう計画しております。</p>
<p>コリアタウンでの交通事故があった後、車や自転車が通れない時間帯が多くとられたりするようになったが、違反している人への注意は商店街の役員であっても難しいため、毎日とは言わないが、できれば警察で巡回し、注意をしていただきたい。</p>	<p>ご意見については生野警察署と共有させていただきます。</p>